

環境WG 必要資料 一覧

(註：資料名は判らないものもあり、不正確なものもあります。)

A.〔気象水文、河川水文、河川調査 関係〕

1. 23号台風(2005)時の土砂流出(主な堆積場所と堆積量、堆積形状、流度分布、土砂生産源資料)と河道・護岸・堤防の洗掘資料
2. 武庫川流域の小流域で行われた降雨流出観測データ(先ずはその概要)
3. 各観測地点の平水、低水、濁水の観測記録(全観測期間)および利水等障害記録
4. 瀬切れ、断流の観測記録。同時期の河床変動記録および対生物生息障害記録

B.〔流域(河道外)関係〕

1. 流域の動植物詳細調査資料(武庫川ダム建設予定時のアセスのための資料があるはず)

C.〔河道内関係〕

1. 「ひょうごの川・自然環境調査」調査資料
2. 河道整備環境調査資料(河川環境情報図? 本川・主要支川の堤防等河川構造物の形式等、水生生物分布等)
3. 河川縦横断面図と浚渫記録

D.〔下流域河川〕

E.〔上水道関係〕・・・(関係7市(但し神戸市は北区)を対象)

1. 水道事業概要(水源別給水系統図、取水源、給水人口、浄水施設別給水計画/配水実績、取水地別水質記録、浄水処理前後の水質検査記録など)
2. 濁水と利水障害
3. 飲用水水質障害(異臭味、トリハロメタン、クリプトスポリジウム、環境ホルモン、0-157など)
4. 災害時(例えば阪神淡路大震災)の水道障害と今後の危機管理の対応策

F.〔工業用水関係〕・・・(関係7市(但し神戸市は北区)を対象)

1. 工業用水事業概要(水源別給水系統図、取水源、給水計画/配水実績など)
2. 主たる対象事業場の事業種・給水量(使用水量)
3. (上水道利用も含めて)主たる対象事業場からの排水先、排水量および水濁法に基づく排水の水質調査結果
4. 地下水が水源の場合、用途種別(事業場の種別)、揚水井戸の位置・ストレーナーの深さ、揚水量(許可、実績)
5. 深層温泉水の揚水実態(地点、泉種、井戸深、ストレーナーの位置、許可揚水量(実績揚水量))

G.〔農業用水関係〕・・・(関係7市(但し神戸市は北区)を対象)

1. 農業協同組合等、農業活動組織の分布および活動状況
2. 農業用水の取水源と取排水水路(管)系統図、灌漑期間の利用水量(水利権および実績)、特に地下水の揚水による農業用水の確保の実態
3. 農業用水の水量管理および施肥管理の実態
4. 肥料使用量(農協の肥料販売量等)

H.〔下水道と内水氾濫〕・・・(関係7市(但し神戸市は北区)を対象)

1. 流域内の下水道・下水道類似施設の種類の分布図
2. 都市域下水道の概要:分流・合流の別、下水道区域ごとの下水道施設系統(導水管渠網・都市下水路、処理場・中継ポンプ場・ポンプ排水場、および処理人口・計画下水量(計画および実績))
3. 都市域の下水処理場の流入水および処理水の水量ならびに水質の諸量実績
4. 総量規制・排水規制に基づく諸元:事業場における使用水量、水質項目、排出負荷量。公共用水域への排水に対する事業場の排水実態(特に大量用水型企業の排水、畜産系事業場の排水、および面源負荷対策について)
5. 降雨時の下水処理計画(下水処理場において計画時間最大汚水量を上回る汚水の取扱について)
6. 多降雨時の内水氾濫の実態記録(内水氾濫の時間的経過および下水道の流入・排水の記録、水質処理の経過等)
7. 下水道障害の記録と今後の対応(例えば阪神淡路大震災時の実態と、今後の危機管理に関する下水道システムの対応策)
8. 地盤沈下と地下水揚水の経年記録、および地盤高(低平地域)の経年変化

I.〔水質関係〕・・・(県の担当部分および関係7市(但し神戸市は北区)を対象)

1. 公共用水域の水質観測記録
2. 公共用水域の水質障害:富栄養化現象(アオコ、淡水赤潮、付着藻類など)、微量化学物質による水質悪化、大腸菌数の増加など
3. 水質関係の事故および苦情内容・違法行為

J.〔河川整備基本方針・整備計画と環境問題〕

(この項目に関する資料は、総合治水対策との絡みがあるので、当面保留とする。)

K.〔全般的なもの〕・・・(県としての担当資料、自治体別の資料がある)

1. 武庫川ダム建設予定時の環境アセスメント評価書(またはその概要版)
2. 河川管理の一環としての河川環境管理(またその一部に水質管理あり)の現状と今後のあり方についての資料
3. 健全な水循環の回復・創造・保全のために成果を上げた実績例、構想中の計画等。

以上